

事務事業名	学校プール濾過器等改修事業		会計	一般会計	実施区分	継続																																																																		
			事業種別	政策	開始	終了																																																																		
H29作成課等名	学校教育課	H29係等名	学校施設係	H28担当課等名	学校教育課																																																																			
基本計画上の位置づけ	政策	2	地育力によるこころ豊かな人づくり																																																																					
	施策	22	義務教育の充実																																																																					
目的	対象(誰・何を)	市内の小・中学校プール施設			指標名及び単位	28年度数値																																																																		
	意図(どういう状態にするか)	安全で快適なプール施設環境を整備			プール施設を有する小・中学校数	28																																																																		
	向上させたい上位施策の成果指標	学校が楽しいと感じている児童生徒の割合(%)			小・中学校プール数	39																																																																		
目標	種別	指標名及び単位		27年度計画	27年度実績	28年度計画																																																																		
	成果指標	濾過装置全自動化改修設置済数(累計)		25	25	27																																																																		
	定性目標																																																																							
事業概要	<p>○児童、生徒が安全かつ快適な環境下で水泳授業が行えるよう、老朽化したプール施設を改修する。                  ○現在、小・中学校にある39のプールには、36基の濾過装置が設置されているが、濾過装置の耐用年数が15年程度であることを踏まえて順次更新し、旧式の手動タイプから全自動に切り替え、教職員のプール管理業務の負担を軽減する。                  ○プール本体も、昭和40年から50年代に設置されたものが多く、施設の長寿命利用の観点から順次改修を行う。</p> <p>※指標名の修正について                  記載している指標数値は、従前より、全自動に改修した濾過設置数の累計であるため、適切な指標名に修正する。したがって、指標数値の変更はない。濾過装置は、39のプールに対して、36基ある。</p>																																																																							
	<p>事業内容</p> <p>名称</p> <p>活動指標</p>																																																																							
28年度事業内容	1 プール濾過装置更新等工事 (1) 浜井場小学校の濾過装置改修(1基更新) (2) 下久堅小学校の濾過装置改修(1基更新)			1 濾過装置等更新		1 2基																																																																		
	<table border="1"> <tr> <td>事業コスト</td> <td>27年度決算額</td> <td>28年度予算額</td> <td>28年度決算額</td> <td>29年度繰越額</td> <td colspan="2">特定財源内訳、補足</td> </tr> <tr> <td>事業費計(千円)①</td> <td>18,932</td> <td>18,333</td> <td>18,333</td> <td>0</td> <td colspan="2" rowspan="6">                     【注】県支出金「電源立地地域対策交付金」13,500千円を活用した事業であるが、「主要な施策の成果説明書」において、当該補助金は一般財源として整理するため、事務事業実績評価表においても一般財源として整理する。                      なお、当該交付金13,500千円は、県支出金として歳入処理をしているが、歳入の予算化は行っていない。                 </td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>起債</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>18,932</td> <td>18,333</td> <td>18,333</td> <td></td> </tr> <tr> <td>人件費計(千円)②</td> <td>858</td> <td>858</td> <td>858</td> <td>0</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>正規職員所要時間</td> <td>240</td> <td>240</td> <td>240</td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>臨時職員所要時間</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>総事業費①+②</td> <td>19,790</td> <td>19,191</td> <td>19,191</td> <td>0</td> <td colspan="2"></td> </tr> </table>						事業コスト	27年度決算額	28年度予算額	28年度決算額	29年度繰越額	特定財源内訳、補足		事業費計(千円)①	18,932	18,333	18,333	0	【注】県支出金「電源立地地域対策交付金」13,500千円を活用した事業であるが、「主要な施策の成果説明書」において、当該補助金は一般財源として整理するため、事務事業実績評価表においても一般財源として整理する。 なお、当該交付金13,500千円は、県支出金として歳入処理をしているが、歳入の予算化は行っていない。		国庫支出金					県支出金					起債					その他					一般財源	18,932	18,333	18,333		人件費計(千円)②	858	858	858	0			正規職員所要時間	240	240	240				臨時職員所要時間							総事業費①+②	19,790	19,191	19,191	0	
事業コスト	27年度決算額	28年度予算額	28年度決算額	29年度繰越額	特定財源内訳、補足																																																																			
事業費計(千円)①	18,932	18,333	18,333	0	【注】県支出金「電源立地地域対策交付金」13,500千円を活用した事業であるが、「主要な施策の成果説明書」において、当該補助金は一般財源として整理するため、事務事業実績評価表においても一般財源として整理する。 なお、当該交付金13,500千円は、県支出金として歳入処理をしているが、歳入の予算化は行っていない。																																																																			
国庫支出金																																																																								
県支出金																																																																								
起債																																																																								
その他																																																																								
一般財源	18,932	18,333	18,333																																																																					
人件費計(千円)②	858	858	858	0																																																																				
正規職員所要時間	240	240	240																																																																					
臨時職員所要時間																																																																								
総事業費①+②	19,790	19,191	19,191	0																																																																				
事業内容・目標達成状況の振り返り	浜井場小学校、下久堅小学校の老朽化しているプール濾過装置を、旧式の手動タイプから全自動式に切り替え、教職員のプール管理業務の負担軽減と衛生的な水質確保により、安全性を高めることができた。同時に、老朽化による濾過装置周辺からの漏水課題も解決し、水資源の無駄がなくなった。																																																																							
改革改善の考え方	①問題点	プールの消毒には、塩素などを使用するため、濾過装置の耐用年数は、10年から15年と短い。																																																																						
	②改革提案	長期間使用できる製品の情報収集に努める。																																																																						